

きびちゅうおう



2011

7

vol.81

主な記事

- ・ P02 ～特集 観光交流人口 100 万人を
目指して！～吉備中央町観光協
会から町の魅力を発信～
- ・ P06 ～まちの話題
- ・ P12 ～役場からのお知らせ
- ・ P16 ～公民館からのお知らせ など

津賀小学校水泳授業

特集

観光交流人口100万人 を目指して！

吉備中央町観光協会から町の魅力を発信！



広報 きびちゅうおう

もくじ

- 2 特集 観光交流人口100万人を目指して！～吉備中央町観光協会から町の魅力を発信～
- 6 まちの話題
- 9 保健福祉シリーズ
- 11 事業所拝見⑩
- 12 役場からのお知らせ
- 17 お知らせ～インフォメーション～
- 20 みんなのページ
- 23 フォトピックアップ



吉備中央町には、岡山県下三大祭りの二つ加茂大祭、吉川八幡宮当番祭をはじめ、宇甘溪自然公園、鳴滝森林公園、道の駅かもがわ円城、道の駅かよ、特産品のピオーネやブルーベリー、円城白菜、加茂川キムチなど、さまざまな観光資源があります。年間約83万人の方が訪れています。

吉備中央町観光協会では、観光交流人口を増やし、地域の活性化を図るため、一次産業や継承されてきた伝統、文化などの観光資源を活用し、地域と連携しながら、来訪者が「行ってみたい」、「また来たい」と感じられるような、体験型、参加型の観光を推進しています。

今月号では、吉備中央町の魅力を発信するさまざまな事業に取り組んでいる、吉備中央町観

光協会を紹介します。

吉備中央町観光協会

吉備中央町観光協会は、本町における地域活性化の推進と、産業振興の一環として、観光事業の振興を図り、あわせて地域経済および文化の発展と地域住民の福祉向上に寄与することを目的として、事業を進めています。

○主な事業

- ・地域観光資源の掘り起こし
- ・文化の育成および保護
- ・各種イベントの開催
- ・ふるさとの魅力・情報の発信
- ・花いっぱい運動
- ・観光ボランティアガイドの育成 など

○会員

- ・協会の趣旨にご賛同いただける方は、年会費を納めることで、どなたでも加入できます。

会員種別 および年会費	会員数 H22年度末
個人会員 1口：1,000円	189人
団体会員 1口：2,000円	7団体
法人会員 1口：10,000円	11法人

吉備中央町観光協会は、町の補助金、会費などによって運営されています。具体的には次のような取り組み活動を行っています。

ふるさとマツツ

吉備中央町の自然、地域文化、施設などを活用し、お客さまが「ふるさと」でしてみたいと思う体験メニューを、地域の協力を得ながら作成し、提供しています。

例えば：

- ・田植え体験
- ・野菜などの収穫体験
- ・竹細工・ワラ細工体験
- ・昆虫探し体験
- ・餅つき、そば打ち体験など



ふるさとマツツ

岡山駅西口発着のバスツアーを実施しています。ツアーは年間12回程度で、ツアー内容は季節ごとに町内の農業者や地域づくり団体などの協力を得ながら、ブルーベリー狩りや、花の寄せ植え、そば打ち体験、ハイキングなど各種体験ツアーを企画し、実施しています。

昨年度の開催数は12回で、リピーターも多く、利用者数は延べ196人でした。



花いっぱい運動

町の景観を良くし、訪れた人を温かく迎えるため、希望される団体会員などに年2回、花を無料配布し、道路沿いや、公共施設周辺などに植栽していただいています。

また、吉川のふるさと農道をフラワーロードとして、ツツジやアジサイなどを植栽し、整備を進めています。



特産品等PR事業

町内の各種団体や協会会員の協力を得て、関西方面などの、さまざまなイベントや物産展に参加し、町の特産品を販売することで町のPRにつなげています。

平成22年度の主な参加イベント

- ・「ひなせかき祭り」
会場：備前市日生町
- ・「おいでんせえー岡山の旅へ」
会場：大阪モーターショー
- ・「超満腹帝国グルメの祭典」
会場：大阪南港



吉備中央町の出身で、昭和を代表する作家 重森三玲氏を顕彰し、町おこしにつなげるため、町のお土産品として、重森三玲作庭の「友琳の庭」をデザインした扇子と風呂敷を作成し、販売しています。



吉備中央町観光協会ホームページ

吉備中央町の歴史や文化、自然、名所、グルメなどの情報を、ホームページで紹介しています。

また、最新のイベント情報やその様子などを随時紹介しています。

URL <http://kibichuo.info/>



教育旅行(修学旅行)誘致の推進

修学旅行に体験学習を採り入れる学校が増えているなかで、修学旅行誘致を図るため、官民組織で構成する「岡山県教育旅行推進協議会」が平成22年度に発足しました。吉備中央町観光協会もこの協議会に加入し、学校・旅行会社等へのPR活動や体験、交流メニューの開発・研究などに取り組み、昨年度1中学校、2高等学校を受け入れました。

今後新たな体験メニューを提案しながら、積極的に誘致を進めていきます。

平成22年度受け入れ実績
・埼玉県立教新座高等学校 73名

観光についての所感

吉備中央町観光協会
会長 草地 博



観光とは、地域の鏡となる事を定義づける学者もいます。私は町づくりのなかで、観光は後から付いて来るものではないかと思えます。つまり、地域の活性化のために事業を興し、その成果が出て、周りの人々が訪れ、地域が潤い、観光が生まれるのではないのでしょうか。そしてさらに、その地域の振興が図られ、発展していく事、いわゆる地域力がついてくるのではないかと思えます。それには、リーダーが必要で、そのために、観光協会としてもリーダーの研修、育成に関わっていく必要があります。いずれにせよ、地域の発展を期することが、観光に繋がるのではないかと考えます。

吉備中央町観光協会では、会員を募集しています。加入を希望される方は、事務局までお問い合わせください。

「お問い合わせ先」吉備中央町観光協会
「事務局・協働推進課内」

☎0866-5411301

東日本大震災の被災者支援活動報告

活動のなかで感じたこと



平成23年3月11日14時46分頃、東北地方太平洋沖を震源とする巨大地震が発生。この地震により、大津波が東北地方から関東地方の太平洋沿岸を襲い、未曾有の被害が発生しました。

被害発生後、現在までに物資支援、人的支援など、多くの支援活動が行なわれているなかで、吉備中央町からも保健師2名(1名は現在岡山県へ派遣)が被災地の岩手県大船渡保健所管内に岡山県支援チームの一員として派遣され、支援活動を行いました。今月号では、支援活動のなかで、二人が感じたことをご紹介します。

派遣地域の被災状況

岩手県大船渡保健所
 ・大船渡市、陸前高田市、住田町の2市1町を所管

被災状況

	人口	死亡	行方不明	被害家屋
大船渡市	約4万人	288	208	3,629
陸前高田市	約2万人	1,239	1,179	3,600
住田町	約6千人	—	—	—

◎大船渡保健所の保健師数は30名(うち5名が死亡または行方不明)



▲榎本保健師：中央

平成23年4月8日(金)、支援活動初日に被災地大船渡市に入ったとき、私は呆然としました。テレビや新聞で被災地の様子を見聞きしていましたが、実際自分の身をおいてみると途方に暮れる感じでした。これだけの災害を体験し、今なおその中で生活している人々に保健師として何ができるのだろう、心のケアって軽々しく言ってもいいのだろうかなどと色々な思いが胸をよぎりました。

実際、避難所で皆さんと話をさせていただいた中で感じたのは、皆さん本当に辛抱強いということです。自分から多くを語られず、ポツポツと話されるのですが、私にはただただ聴くこと、聴かせていただくことしかできませんでした。こちらから被災状況を尋ねるのではなく、血圧測定や体温測定をしているうちに、皆さんのほうから話してくださりました。

今回の支援活動を通して、吉備中央町の災害発生時の体制や災害弱者への対応などを今一度見直す必要性を感じました。また、普段からお互い顔の見える関係づくり、地域づくりの大切さを改めて感じました。そして当たり前の生活ができることをとても尊く感じ、生かされていることに感謝しつつ日々過ごせたらと思っています。

自分や家族が災害にあったときどうするか、災害への備えも含み、今、自分にできることを考えていただきたいと思います。



東日本大震災被災地への派遣を通して感じたこと

吉備中央町 保健課 入野 良子

今回の震災は、今までなかった大きな震災で被害も広い範囲に及びました。

私が被災地を訪れた時には道路は車が通れるものの、道のぎりぎりまで瓦礫が押し寄せていました。また、倉庫の上に乗りに乗っているトラック、建っているまま流されている家、なぎ倒された電柱など、どれも大きな津波だったことを現していました。



今回の派遣先の活動は、中学校の体育館や公民館の避難所内で血圧測定や健康相談などを行いました。避難所には、赤ちゃんから97歳の高齢者まで被災された方々が体育館・公民館に約170人おられ、お互いに協力し合って生活していました。私は、被災者の方は落ち込んで元氣なく過ごされているのかと心配していました。しかし、実際に被災者の方と接すると笑顔もあり、「ありがとう」と優しく声をかけてくださる方も多く、被災地の中でも「頑張っている」といえないから」という前向きな言葉を聞き、私の方が励まされる思いでした。今回被災地へ赴き、普段の何気ない日々が本当に大切である事に気がきました。そして、自分たちで役割を決め協力しあって生活をして



▲入野保健師：右から2番目

いる被災者の方の姿を間近でみて、何かあったときには近所の方との助け合いがとても大きな支えになるということを学びました。今後、保健師として活動していく中で何気ない日常の尊さ、人と人のつながりの大切さを伝えていきたいと思いました。

◇避難所の派遣時の状況

避難所	大船渡地区公民館	大船渡中学校体育館
避難者数	約300名(日中約150名)	約300名(日中約150名)
運営	行政	住民
電気・水道	復旧水洗トイレ	復旧水洗トイレ
調理	調理室使用 地元ボランティア	体育館内で調理 当番制
室内	スリッパ 仕切りなし	土足、仕切りあり 災害用テント設置

主な活動内容

- 被災者の健康相談、健康チェック
 - ・血圧測定、かぜ症状のある人への体温測定など
 - ・1日の健康相談・健康チェック件数：約60件
- 避難所の衛生対策
 - ・手洗い、うがいの励行
 - ・マスクの着用、換気など
- 医療チーム、心のケアチームへのつなぎ
- 報告書の作成



活動期間

- 榎本保健師(6班)
 - 4月7日～4月13日
- 入野保健師(11班)
 - 4月27日～5月3日
- 1日のスケジュール
 - 7時 宿泊場所出発
 - 8時30分 大船渡保健所にて朝のミーティング
 - 避難所にて活動(昼休憩1時間)
 - 17時 大船渡市役所にて夜のミーティング(保健チーム、医療+保健チーム)
 - 19時 宿舎着、記録整理、県庁へ報告
 - 22時 活動終了

東日本大震災義援金の報告と受付について ～多くの皆さまの温かいご支援ご協力に感謝します～

このたびの震災に伴う義援金につきましては、多くの方にご協力いただき、誠にありがとうございました。これまでに本町でお預かりしました義援金は **6,878,077**円です。(平成23年6月3日現在) 日本赤十字社岡山県支部へ送金させていただきました。

なお、義援金の受付につきましては、当分の間行いますので、引き続きご協力をお願いいたします。

- 受付場所 賀陽庁舎、加茂川庁舎、各支所出張所、かもがわ総合福祉センター
- 受付時間 平日 午前8時30分～午後5時(休日は賀陽庁舎で受け付けいたします。)
- お問い合わせ先 福祉課 社会福祉班 ☎0866-54-1317

岡山北警察署管内合同出発式

5月11日から始まった「春の交通安全県民運動」(5月20日まで)に先駆けて、岡山北警察署管内合同出発式が、5月10日にロマン高原かよう総合会館で行われ、管内の交通関係者約100名が出席しました。

出発式では、下山副町長、岡山北警察署の高原署長があいさつをされ、その後、豊野保育園園児から交通安全推進に尽力されている方々に対して花束の贈呈、高原署長から平成22年度高齢者交通安全会モデル地区として交通安全活動を推進された、下加茂老人クラブに対して感謝状が贈られました。



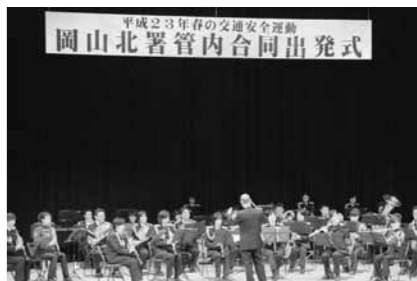
署長あいさつ



感謝状が贈られました



感謝を込めて花束贈呈



警察音楽隊の演奏



園児たちに見送られ出発



竹ぼうき贈呈式



決意表明

続いて、アトラクションとして警察音楽隊が演奏を披露。最後に、吉備中央町交通安全母の会会長の森下治美さんが決意表明を述べられ、同署の右近交通課長の指揮のもと、警察車輛が広報に出發しました。また、式終了後に平成23年度高齢者交通安全会モデル地区の豊野老人クラブが交通法規の遵守と地区から犯罪を掃き出す意味を込めて、豊野保育園、豊野小学校、豊野地区の一人暮らしの高齢者の方などに手作りの竹ぼうき68本を贈呈しました。竹ぼうきはクラブ会員が材料を集め、約1年半かけて作ったもので、中には防犯用に柄の長いものもありました。

グラウンド・ゴルフで交流

5月15日、第12回吉備高原「森の市」杯ふれあいグラウンド・ゴルフ大会が吉備中央町グラウンド・ゴルフ協会賛陽会の主催により、吉備中央公園周辺で開催されました。

開会式では、同会会長の石田吉弘さんが「緑のなかで、けがのないよう思い切りプレーをしてください。」とあいさつされました。

大会は、吉備中央公園のコース(8ホール×2コース)と吉備高原グラウンド・ゴルフ場のコース(8ホール×2コース)を使用し、個人戦で8ホール×2コースの合計打数で競技しました。

当日は、岡山市、津山市など近隣の7市4町から332名が参加。さわやかな青空のもと、各選手が交流を図りながら、日頃の練習の成果を競いました。なお、大会の結果は次のとおりです。(敬称略)

- 優勝 榎園サカエ(灘崎会)
- 準優勝 前原 征明(総社会)
- 第3位 小川美江子(賛陽会)



高梁市小学生ソフトボール大会に出場



【上竹荘小学校】

5月15日、高梁市小学生ソフトボール大会2011が(社)高梁青年会議所の主催により、高梁市落合町近隣のききようグラウンドで開催されました。

この大会は、同会議所の創立以来、青少年健全育成と児童の相互交流を目的として開催されており、高梁市と吉備中央町から19小学校23チームが参加。

JリーグとCリーグの2トーナメント制で行われ、吉備中央町からはJリーグに大和小学校2チームと、Cリーグに上竹荘小学校、下竹荘小学校、吉川小学校がそれぞれ1チーム出場し、熱戦を繰り広げました。結果、大和小学校がJリーグ第3位、上竹荘小学校がCリーグ準優勝の成績を収められました。



【大和小学校】

第58回岡山県消防操法訓練大会に出場

5月15日、岡山市東区瀬戸町肩脊にある岡山県消防学校で第58回岡山県消防操法訓練大会が開催され、ポンプ車操法の部に県下から17チームが出場しました。吉備中央町からは、津賀分団第1部が町を代表して出場しました。

結果は、惜しくも入賞は逃しましたが、これまでの訓練の成果を十分に発揮した素晴らしい操法を披露されました。

出場選手/指揮者：溝口 隆治

- 1 番員：藤原 崇
- 2 番員：佐々木 光央
- 3 番員：溝口 隆治
- 4 番員：中山 嘉之
- 補助員：河原 武志



国際化推進協会総会が開催されました

5月25日、吉備中央町農業振興センターで吉備中央町国際化推進協会総会が開催されました。

当日は、会員32名の出席があり、新年度の予算や事業計画などについて審議され、会員から活発な意見や提案が出されました。

議事終了後には、東日本大震災の被災地に岡山の支援チームとして参加した町職員の榎本利江保健師から「被災地での保健師活動について」報告を受けました。

参加した会員は、写真や資料を見ながら現地での活動や報告に熱心に耳を傾け、今回の大震災への、海外からの救助隊・救援物資などの申し入れの多さに驚くとともに、人と人とのつながりについて考えるよい機会となりました。



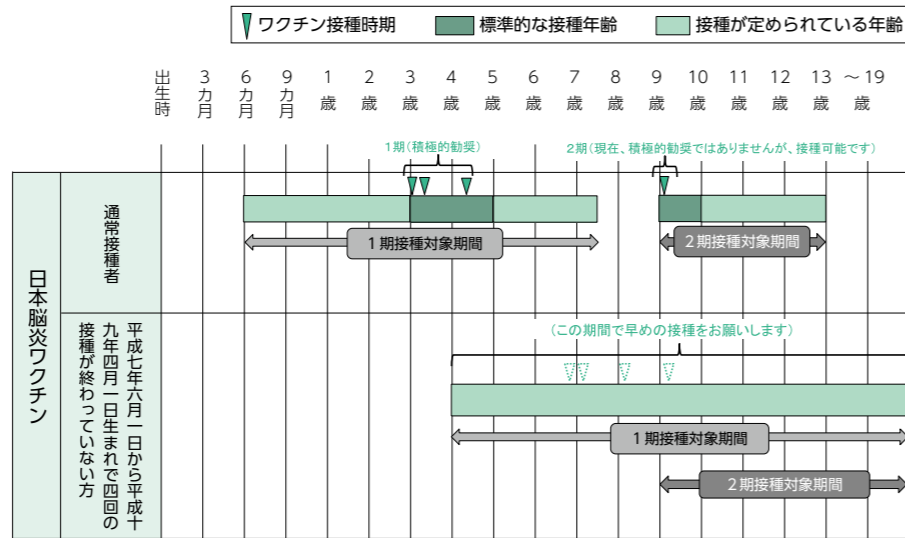
保健福祉シリーズ 59

平成7年6月1日から平成19年4月1日生まれのお子さんの日本脳炎ワクチンの定期接種対象年齢が拡大しました

平成7年6月1日から平成19年4月1日生まれのお子さんの日本脳炎ワクチン予防接種年齢が下図のとおり、拡大されました。

これは、平成17年から平成22年まで積極的勧奨を差し控えたことにより接種機会を逃した接種対象者の方に対して接種を受けやすくするための改定です。

なお、2期（1回）の接種については、現在も積極的勧奨となっておりますが、希望すれば無料で接種が可能です。今回該当の年齢のお子様をお持ちの保護者の方は、母子手帳をご覧ください、1期の3回分が未接種の場合医療機関に予約し早めに接種を受けましょう。



麻しん・風しん混合ワクチン（MR ワクチン）接種を受けましょう 高校2年生相当の方で海外への修学旅行等特別な理由のある方は 4期の接種が受けられるようになりました

麻しんウイルスは、非常に強い感染力をもつにも関わらず、特に有効な治療法がないため、発症すると約3割が肺炎や脳炎、中耳炎などの合併症を引き起こすと言われています。また、風しんは妊娠初期等に感染すると胎児に先天性異常を引き起こす可能性もある病気です。

また、平成20年度から平成24年度までの5年間経過措置でMRワクチンを1回しか接種していない中学1年生・高校3年生（ただし、海外への修学旅行等特別な理由のある高校2年生）相当の年齢の方に対して接種することが制度化されました。これは、より免疫を強化し麻しん・風しんに感染しにくくするために行います。

※対象の方には、個別で保健課より通知させていただいています。この機会にぜひ受けることをお勧めします。

対象年齢

- 1期：生後12ヶ月～24ヶ月未満
 - 2期：5歳以上7歳未満（小学校就学の前年度）
平成17年4月2日～平成18年4月1日生まれ
 - 3期：中学校1年生相当
平成10年4月2日～平成11年4月1日生まれ
 - 4期：高校3年生相当
平成5年4月2日～平成6年4月1日生まれ
- ※海外へ修学旅行等特別な理由により接種される方
高校2年生相当
平成6年4月2日～平成7年4月1日生まれ



【お問い合わせ先】
保健課 地域保健班
☎0866-54-1326

地域の消防・防災活動を担う消防団員が 新たに任命されました



5月29日、吉備高原小学校体育館で、吉備中央町消防団新入団員任命式が行なわれました。今年度は、女性消防団員3名を含む13名が新たに任命され、新入団員を代表して、豊野分団第2部の谷村剛嗣（たにむら たけし）さんが「住民の生命、身体および財産を火災から保護すると共に水災または、地震等の災害を防止し、民主的かつ能率的に活動する責任を深く自覚し公正に職務を執行することを固く誓います。」と宣誓されました。

亀山龍一（かめやま りゅういち）団長から「今日のこの気持ちを退団されるまで、しっかりと心に刻んで、消防団活動に取り組んでほしいと思います。」と激励の言葉が贈られました。



医療費公費負担制度について

この制度は、医療機関等で診療を受けられたときに医療費の自己負担分が助成されるもので、町への申請により受給資格証を交付しています。対象となる方で申請をされていない方は手続きをお願いします。また、現在対象となっておられる方へは更新の案内を送らせていただきますので、引き続き該当される場合は申請をお願いします。

【保健課】

- 岡山県老人医療費公費負担制度（更新日：毎年7月1日）
 - ◆70歳未満の方で次のいずれかの要件に該当される場合、対象となります。（後期高齢者医療制度に該当される方を除きます。）
 - ・昭和16年9月30日以前生まれのひとり暮らしの方
 - ・昭和16年9月30日以前生まれの寝たきりの方

- 岡山県小児等医療費公費負担制度（更新の必要はありません。）
中学校3年生までの乳幼児および児童・生徒

- 岡山県ひとり親家庭等医療費公費負担制度（更新日：毎年7月1日）
ひとり親（父子・母子）家庭の親および児童
父母のいない児童
父母のいない児童を養育している配偶者のない方
◆対象者に所得税が課税されていない場合に該当します。

【福祉課】

- 岡山県心身障害者医療費公費負担制度（更新日：毎年7月1日）
身体障害者手帳1級または2級の方
身体障害者手帳3級の方で、かつ療育手帳B（中度）の方
療育手帳Aの方
◆65歳以上で新たに該当した場合は給付対象となりません。所得により該当しない場合があります。

【お問い合わせ先】 保健課 医療保険班 ☎0866-54-1326
福祉課 障害福祉班 ☎0866-54-1317

今回は佳作に輝きました、上村 千晴さんの「ばあばのこもり」を紹介します。



「ばあばのこもり」

吉備高原小学校 三年
うえむら ちはる
上村 千晴さん

弟とそれでサッカーをしてかえりました。このくりの木も、ばあばが、うえた木だと教えてくれました。
夕がた、おかあさんがむかえにきてくれました。でも、わたしは、ばあばんちに、まだまらたかったです。
わたしたちといっしょにいてくれて、ばあばにありがとうと言いたいです。

おとうさんとおかあさんが、しごとなので、ばあばのいえに弟たちと行きました。わたしたちが、つまらなそうにしていると、ばあばが、あみを出してくれました。

「今はな、むかしほど、のうやくをつかわんから水がきれいになったんじや。それで、魚やホタルがすめるようになったんで。」
と教えてくれました。わたしは、のうやくは、よくないとわかりました。
かえりみちくりのいがが、おちていたので、

「あみで何かすくってみるか。」
と言ったので、みんなで、いけに行きました。ばあばが、
「うちは、山の上だから、いけの水でいねをそだてているんだよ。だから、いけがいっぱいあるんじやろう。」

「今のは、むかしほど、のうやくをつかわんから水がきれいになったんじや。それで、魚やホタルがすめるようになったんで。」
と教えてくれました。わたしは、のうやくは、よくないとわかりました。
かえりみちくりのいがが、おちていたので、



常務取締役：沼本成人さん

今月は エヌイーシール株式会社さん

今月は

【常務取締役の沼本さんにお話を伺いました】

Q. 会社の設立について

現在の本部（吉備中央町下加茂）があるこの辺り一帯はもともと田んぼでしたが、1974年の大雨で河川が氾濫し、がれきや石ころが転がる荒地になっていました。その頃、親会社である内山工業株式会社が製造子会社の設立を検討していたことから、この場所が候補地としてあり、1979年5月にエヌイーシール株式会社として、現在のユースン精密株式会社と工場がある場所に設立しました。その後、需要の伸びに対応するために、1987年12月に美原工場（美原）、1995年9月に久米南工場、2001年8月に吉備高原工場（湯山）が操業を開始しました。

Q. 事業内容について

弊社は、自動車用のベアリングシールや、

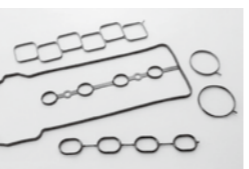
ガasketを製造しています。工場によってそれぞれ製造する主要製品は違います。
吉備高原工場の主体はベアリング用シールで、現在の主力はハブ用シール、磁気エンジンコード・シールになります。お客様は国内外のベアリングメーカーです。
ベアリングとは、回転部分の摩擦を少なくするために使われる部品ですが、そのベアリングからグリスが漏れたり、また異物が浸入するのを防ぐのがシールの役割になります。



▲吉備高原工場で製造する商品の一部

その中でもハブ用シールとは、自動車の車軸とタイヤをつなぐ部分に使われているシールで、シールで密封することによりハブへの泥水などの浸入を防ぎます。
磁気エンジンコード・シールは、自動車のブレーキを制御するABS（アンチロック・ブレーキ・システム）ブレーキ操作において、車輪のロックによる滑走を防止する装置に使われるものです。磁性ゴムを使い、S極とN極を着磁させたシールを使うことによりセンサーがタイヤの動きやスピードを感じしブレーキの制御を行うためのものです。

美原工場は、自動車用のシリンダーヘッドカバーに使われるソフトガasketを製造しています。このソフトガasketも工



▲美原工場で製造する商品の一部

ンジン内部の油が外に漏れるのを防いだり、外部からの水や埃の浸入を防ぎ、また防音、防音の役割も果たしています。
国内ほとんどの自動車メーカーに製品を供給しており国内シェアは6〜7割になっております。
安心して使っていただけの製品を製造するために、品質はもちろん、日々の仕事の中で、やりにくい作業や難しい作業を工夫しながら、QCサークル活動などを通じて改善活動を進めています。

Q. 従業員について

従業員は全体で約580名になり、美原工場と吉備高原工場では約430名になります。全従業員のうち町内の方は、約230名になります。今年度の新卒採用は、11名でした。

Q. 地域での取り組みについて

企業として地域で活動する中で、きれいな環境の中にある工場にしたいという思いから、周辺環境の整備と景観向上を進めようと、工場周辺の休耕地を利用した景観作物の栽培などに取り組んでいます。今年度は、50アールの菜の花を栽培しており、収穫した菜種から油を搾り、バイオ燃料として利用したいと考えています。また、現在、

Q. 今後の目標について

国内の製造業は年々コスト競争が激しくなり、多くの企業が海外のローコストカントリーに生産拠点を移しています。そういった国々との競争に勝ち残り吉備中央町で生き残っていくためにも、より付加価値の高いものづくりを目指して、地道な活動を続けていきたいと思えます。

◆会社名

エヌイーシール株式会社

◆代表者

丹下信一郎（代表取締役）

◆住所

岡山県加賀郡吉備中央町下加茂1825
086713410006
086713411199



▲吉備高原工場



▲美原工場

お気軽にご相談ください

7月の行政・福祉相談

行政・福祉相談（心配ごと相談）を次の2会場で行います。相談は無料で秘密は堅く守りますので、安心してお気軽にご相談ください。

日時	7月21日(木) 午前9時～正午	
会場	吉川公民館	ハートオブおかやま会館
相談	行政相談 福祉相談	行政相談 福祉相談

【お問い合わせ先】

住民課 戸籍住民班 ☎0866-54-1316
社会福祉協議会 しらさぎ事業所 ☎0866-54-1818
// やすらぎ事業所 ☎0867-34-1522

お気軽にご相談ください

年金相談会

日時 平成23年7月7日(木) 午前10時～午後3時
会場 加茂川庁舎 相談室
内容 厚生年金・国民年金における年金請求手続等について
本年金機構高梁年金事務所職員がお答えします。

*予約受付について
相談人数に限りがありますので、相談を希望される方は、お早めに左記のお問い合わせ先まで、電話予約をしてください。
【お問い合わせ先】 住民課 戸籍住民班 ☎0866-54-1316

消費生活相談会

消費生活に関するさまざまな相談を消費生活相談員がお受けします。「困ったな。」と思ったら一人で悩まず、まずは相談を!!
・訪問販売やクーリング・オフ
・携帯電話やインターネットによる不当請求
・はがきによる架空請求
・サラ金の多重債務の相談について
・その他、消費生活相談に限りません。
※秘密は堅く守りますので、お気軽にお越しください。相談を希望される方は、住民課 戸籍住民班 ☎0866-54-1316まで電話でお申し込みください。(当日受付可)

日 時	会 場
7月5日(火) 午前10時～午後3時	賀陽庁舎 相談室
7月19日(火) 午前10時～午後3時	加茂川庁舎 相談室

わたしたちの町だから みんなで築こう明るい社会

7月は「社会を明るくする運動」強調月です
「犯罪や非行のない安心・安全な社会」の実現は、すべての人々の願いです。毎年7月を「社会を明るくする運動」の強調月間として、作文コンテスト、街頭広報活動、街頭パレードなど様々な取り組みを行っています。

「作文コンテスト」は次代を担う小学生を対象とし、子どもたちに、社会・家庭・学校など日常生活の中で、非行問題などについて日頃考えていることや体験したことなどを作文に書くことにより、本運動に対する理解を深めてもらうことを目的としています。犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、安心・安全な地域社会、「明るい社会」を築いていくためには、地域社会全体で支え合うことが大切です。
皆様の本運動へのご理解とご協力を願っています。

吉備中央町 吉備中央町保護司会



地域を応援します 地域を応援する集落支援員を設置しました

人口減少と高齢化が進むなか、空き

家の増加、身近な交通手段の不足、耕作放棄地の増加など、さまざまな問題が生じています。
時代に対応した集落のあり方を模索するためには、行政が集落の現状に目配りし、住民の声を施策に反映させることが必要になってきます。
このため、吉備中央町では新たに住民と行政の橋渡し役として集落支援員を設置しました。
集落支援員は、集落の現状、課題、将来的なあるべき姿などについて、住民と住民、住民と町との話合いを促進するため、アドバイザー・コーディネーター役として参画、支援を行うものです。
今後、集落や各地域で活性化に向けた取り組みを考えられているところがありましたら、集落支援員を派遣し、吉備中央町および岡山県の補助による中山間地域を支援する事業等の説明を行いながら、事業振興に向け応援しますので、ぜひお知らせください。

集落支援員は次の方々です

- ① 大塚恭子…上野2440-28
- ② 先山安則…畠谷578-1
- ③ 小林正男…大木1062

【お問い合わせ先】 企画課 総合政策班 ☎0866-54-1314

お気軽にお尋ねください

土壌診断の受付場所を変更しました

野菜や果樹の栽培にあたり、ほ場の土の状態を確認し、施肥設計や土壌改良の参考とするための土壌診断の受付場所を、財団法人吉備中央農業公社から、農林課へ変更しました。
診断は無料ですので、詳しい方法について、農林課までお気軽にお尋ねください。

【お問い合わせ先】 農林課 農業振興班 ☎0866-54-1318

お気軽ください

低所得世帯へのチューナー無償給付支援について

総務省では、経済的な理由で地デジの準備ができない世帯に簡易なデジタルチューナー1台を無償で給付する支援を行っています。申込期限は7月24日ですが、申し込みから完了まで約1〜2カ月かかる見込みですのでお急ぎください。詳しくは総務省地デジチューナー支援実施センターへお問い合わせください。

【お問い合わせ先】

NHK受信料全額免除世帯の方 ☎0570-033840
町民税非課税世帯の方 ☎0570-023724

「推薦ください」文化功労、善行などの表彰者を募集します!

吉備中央町では、町の自治、経済、社会、文化その他各般にわたり町の発展に寄与し、町民の福祉増進に功績のあった方および徳行が町民の模範と認められる方を広く表彰する「吉備中央町表彰規則」を定めました。
表彰は、有功表彰、善行表彰、栄誉表彰および記念表彰があり、年に1回町長が表彰することとしています。
あなたの周りで、「○○○のすばらしい活動を長年している」など、表彰にふさわしい方を推薦してください。

表彰対象…町内に在住している個人または事務所を持つ法人、団体等
推薦手続…推薦書を総務課へ提出してください。

締め切り…平成23年8月19日(金)
表 彰…9月頃(吉備中央町褒賞

および表彰等検討委員会において審査し、表彰者を決

定し、10月初旬に表彰します。
推薦書の様式が必要な方やご質問、ご意見のある方は、総務課行政班までご連絡ください。

【お問い合わせ先】 総務課 行政班 ☎0866-54-1313

お気軽にご相談ください

5月25日、岡山衛生会館で行われた岡山県愛育委員連合会総会において、多年にわたる愛育委員活動の功労に対し、次の方々が表彰を受けられました。



日名多津子さん (美原) (愛育委員従事年数 通算22年)



うえだ悦子さん (上野) (愛育委員従事年数 通算18年)

岡山県愛育委員連合会長表彰を受賞!

平成23年度 狩猟免許試験のお知らせ

イノシシ、ヌートリア、サル、カラスなどの鳥獣による農作物被害が大きな問題となっています。狩猟や有害鳥獣捕獲許可などにより有害鳥獣駆除活動を行い、安心して農業ができる環境を作りましょう。

それにはまず、狩猟免許を取得し、狩猟者登録を受けることが必要です。

つきましては、狩猟免許試験受験希望の方は、狩猟免許初心者講習会・狩猟免許試験が、次の日程で実施されますので、お知らせいたします。

なお、今年度、初心者講習会受講料・狩猟免許試験受験手数料につきましては、町が補助いたします。

1. 狩猟免許試験日および会場

期 日	開始時刻	場 所	
H23. 7.22(金)	午前9:30	倉敷市真備町箭田40-1 マービーふれあいセンター	☎ (086) 698-9111
H23. 8. 3(水)	午前9:30	津山市大田920 グリーンヒルズ津山 リージョンセンター	☎ (0868) 27-7150
H23. 8.25(木)	午前9:30	岡山市東区西大寺南1-2-3 西大寺緑化公園体験学習施設百花プラザ	☎ (086) 944-8716

2. 受験手数料

新規受験者	既に他の種類の免許取得者
5,200円	3,900円

■狩猟免許初心者講習会・・・受講対象者：これから狩猟免許試験を受けて狩猟をはじめようとする方
受 講 料：4,000円

次の期日に、(社)岡山県猟友会主催の狩猟免許初心者講習会が開催されます。参加希望の方は各会場の開催日の2日前までに、岡山県猟友会岡山支部事務局 (086-233-9824) まで受講申込をお願いします。

期 日	場 所	
H23. 7.16 (土)	倉敷市真備町箭田40-1 マービーふれあいセンター	☎ (086) 698-9111
H23. 7.30 (土)	津山市大田920 グリーンヒルズ津山 リージョンセンター	☎ (0868) 27-7150
H23. 8.21 (日)	岡山市東区西大寺南1-2-3 西大寺緑化公園体験学習施設百花プラザ	☎ (086) 944-8716

※いずれも受講予定時間は、午前9時～午後4時

3. 受験手続について

受験希望者は、所定の狩猟免許申請書に必要事項を記入の上、次のものを添付し、試験日の10日前までに受験しようとする場所を管轄する県民局へ提出してください。

①銃砲刀剣類所持等取締法第4条第1項第1号の規定による許可を受けている場合は、許可証の写し、許可を受けていない場合は医師の診断書

②縦3.0cm×横2.4cmの写真 1枚 (申請前6ヶ月以内に撮影した、無帽、正面、上三分身、無背景のもの、裏面に氏名、撮影年月日を記入)

③返信用封筒 (定型長形3号) 1通 (郵便切手を貼り付け宛名および宛先を明記したもの)

※狩猟免許申請書、医師の診断書、狩猟免許初心者講習会受講申込書は農林課または加茂川総合事務所にもあります。

お問い合わせ先 岡山県備前県民局農林水産事業部
森林企画課 森林保全班 ☎086-233-9832
吉備中央町 農林課 林業振興班 ☎0866-54-1318

「緑の募金緑化事業」による苗木の申請について

平成23年4月1日から5月31日まで実施しました「緑化募金」につきましては、ご協力ありがとうございました。5月末現在791,700円の募金をしていただきました。

この募金は、森林整備・緑化推進活動に役立てられるほか、吉備中央町へ配分され地域の緑化活動に役立てられます。皆さんの地域で公民館・ごみ収集場所・道沿い等の環境美化や整備などを行われる場合、サクラやツツジなどの苗木を配布します。苗木を希望される団体等ございましたら、平成23年7月20日(水)までに農林課へ申請してください。

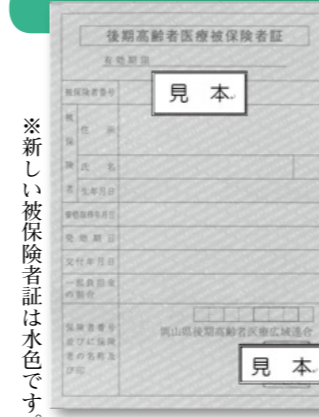
なお、必ずしも希望本数どおり配布できないことがありますので、ご了承ください。

お問い合わせ先 農林課 林業振興班 ☎ 0866-54-1318

【後期高齢者医療】 「被保険者証」、「限度額適用・標準負担額減額認定証」の更新について

現在お持ちの被保険者証・減額認定証の有効期限は平成23年7月31日です。

被保険者証の更新について



○被保険者証の更新

後期高齢者医療被保険者証(被保険者証)は毎年8月で更新されますので、7月下旬に新しい被保険者証を送付いたします。8月以降に医療機関などで受診される際には、必ず新しい被保険者証を窓口に表示してください。

○一部負担金の割合の見直し

医療機関などの窓口で支払う一部負担金の割合は、所得区分に応じて決まります。所得区分は前年の所得により毎年判定し見直しをするため、新しい被保険者証では、割合が変更されている場合があります。

【一部負担金の割合】

■現役並み所得者…3割 ■一般・低所得者Ⅱ・低所得者Ⅰ…1割

【所得区分】

現役並み所得者	住民税の課税所得額(各種控除後)が145万円以上ある人や、その被保険者と同じ世帯にいる被保険者。ただし、被保険者の収入合計額が2人以上で520万円未満、1人の場合383万円未満の人は、市町村の担当窓口で申請することにより「1割」負担になります。 ※現役並み所得の被保険者(世帯にほかの被保険者がいない場合に限る)であって、世帯内の70歳以上75歳未満の人も含めた収入合計額が520万円未満の人も、申請により「1割」負担になります。
一般	現役並み所得者、低所得者Ⅱ、低所得者Ⅰ以外の人。
低所得者Ⅱ	世帯の全員が住民税非課税の人(低所得者Ⅰ以外の人)。
低所得者Ⅰ	世帯の全員が住民税非課税で、世帯全員の所得が必要経費・控除(年金の所得は控除額を80万円として計算)を差し引いたときに0円となる人および老齢福祉年金受給者。

限度額適用・標準負担額減額認定証の更新について

○減額認定証の更新

所得区分が低所得者ⅡまたはⅠの被保険者の人が入院される際に、申請により交付される後期高齢者医療限度額適用・標準負担額減額認定証(減額認定証)を、医療機関などに提示していただくことで、窓口で支払う入院代は自己負担限度額までとなり、1食あたりの食事代も減額されます。

現在、減額認定証をお持ちで、8月以降も所得区分が低所得者ⅡまたはⅠとなる場合には、新しい減額認定証を保険証と同封し、7月下旬に送付いたしますので、申請の手続きは必要ありません。

ただし、次に該当する人はご注意ください。

①世帯内に所得の未申告者がおられる人

世帯内に所得の未申告者がおられる場合は、新しい減額認定証は送付されません。所得がない場合でも申告が必要となりますので、役場で6月末までに申告を行ってください。申告により、所得区分が低所得者ⅡまたはⅠとなった場合は、減額認定証が引き続き交付されます。

②長期入院をされた人

平成22年8月1日以降、所得区分が低所得者Ⅱで減額認定証をお持ちだった期間内に、90日を超える入院日数がある人は、役場へ申請をしてください。

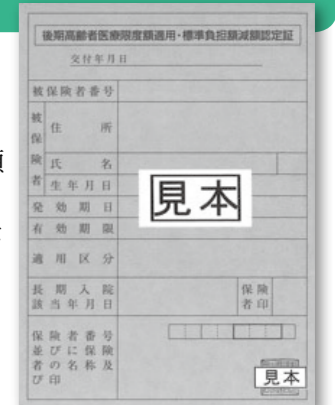
申請が認められた場合、1食あたり160円となる減額認定証が交付されます。

【入院時の負担額】

所得区分	自己負担限度額	食事代(1食あたり)	
		90日までの入院	90日を超える入院
低所得者Ⅱ	24,600円	210円	160円
低所得者Ⅰ	15,000円	100円	

【お問い合わせ先】

保健課 医療保険班 ☎ 0866-54-1326 岡山県後期高齢者医療広域連合 ☎ 086-245-0090



公民館からののお知らせ

津賀公民館

☎0867-34-1807

「フィットネス講座」ヨガで心も体もリフレッシュ」

■日時／7月1日(金) 19時～20時
 (12月まで毎月第1金曜日19時～20時)
 ■受講料／無料
 ■場 所／津賀公民館
 ※申し込みは随時受け付けます。
 ※体操のできる服装で、飲物、汗ふきタオル、ヨガマットまたはバスタオルをご持参ください。

「フラワーアレンジメント教室」夏の首玉づくり」

■日時／7月9日(土) 13時30分～15時
 ■準備物／はさみ、手ふきタオル、薄手ナイロン手袋
 ■受講料／1,000円(材料代)
 ■申込〆切／6月30日(木)
 ■場 所／津賀公民館

「てくてく歴史塾」加茂大祭八社のめぐり」

■日時／7月11日(月) 9時～12時
 ■受講料／無料
 ■申込〆切／7月6日(水)
 ■行 先／鴨神社、日吉神社

円城公民館

☎0867-34-1555

「押し花クラブ生による作品展」

■日時／7月6日(水)～20日(水) 8時30分～17時
 ■場 所／円城公民館
 (加茂川総合福祉センター)ロビー

「押し花体験会」

■日時／7月20日(水) 10時～12時
 ■受講料／無料
 ■申込〆切／7月13日(水)
 ■場 所／円城公民館
 (加茂川総合福祉センター)

納地公民館

☎0866-54-0971

夕涼み会

■日時／7月23日(土) 18時～21時予定
 ■場 所／納地公民館

豊野公民館

TEL 0866-54-0194

豊野地区球技大会

■日時／6月26日(日)
 ■種 目／ソフトボール、ソフトバレーボール、グラウンド・ゴルフ
 ■場 所／豊野小学校、竹荘中学校

Infomation

お知らせ

福祉のひろば

吉備の里相談支援センター vol.15

－障害児等交流室 さんてらす－

こんにちは、吉備の里相談支援センターです。
 今回は、「さんてらす」の紹介をいたします。
 「さんてらす」は吉備中央町上野にある吉備の里体育センター内に、子育て中の保護者同士の交流の場として開設されています。いつでも気軽に、お子さんも一緒に利用することができます。さらに、子育てに関する色々な不安、成長に応じてぶつかる悩みなども、専任のスタッフに気軽に相談できます。
 また、勉強会やレクリエーション等の行事も計画をしていますので、ご参加・ご利用ください。



◀「さんてらす」は吉備の里体育センターの中にあります。



▼室内の様子
おもちゃ・絵本等を用意しています。



▲体育館の玄関横に部屋があります。

お問い合わせ先
吉備の里相談支援センター
 〒709-2344
 吉備中央町上野 2320-10
 ☎0866-56-8216
 ☎0866-56-8218

*営業日時等のお問い合わせ、利用のお申し込みは、「吉備の里相談支援センター」へお願いします。

～エール～



みんなが 主役

町内で活動するスポーツや文化活動、地域づくりに取り組んでいる団体・グループを紹介します。ご希望の団体等からのたくさんのご応募お待ちしております。(企画課公聴広報班)

団体名 吉備高原中央合唱団

- 活動内容 指導者に、多くの合唱団の指導をされている渡辺かずえ先生(国立音楽学校声楽科卒業)と中山那奈先生(昭和音楽大学声楽科卒業)をお迎えし、楽しく歌を学んでいます。
- 開催日時／毎月2回(主に第2、第4火曜日) 午後7時30分～午後9時
- 主な活動場所／吉川公民館

私たち合唱団は平成21年10月に設立しました。団員は14名。いつも前向きに新曲に取り組み、地域に根付いた合唱活動を展開しています。おあらかで優しい先生方のもと、洗練された歌声と豊かな表現を目標に練習に励んでいます。文化祭などが活動の柱ですが、様々な演奏会やイベントへの出演機会があれば喜んで参加したいと思っています。みなさん、一緒に歌いましょう!



- 活動実績 平成23年3月 吉備中央町総合文化祭に参加
- 募集内容 老若男女を問わず、歌の好きな方ならどなたでも! 会費 1,500円/月

会員募集に関する問い合わせ先
☎0866-56-7020 (吉川公民館)

募集します 防衛省自衛隊岡山地方 協力本部からのお知らせ

防衛省では、平成24年3月、4月入隊の自衛官を募集しております。
航空学生 海・空自衛隊のパイロット(幹部)になるコースです。
受験資格 高卒(見込み含む) 18歳～21歳未満
受付期間 8月1日～9月9日
試験日 9月23日 一次合格:10月7日
一般曹候補生 2年9ヶ月経過以降選考により3曹になるコースです。
受験資格 18歳～27歳未満
受付期間 8月1日～9月9日
試験日 9月17日 一次合格:9月30日
自衛官候補生 任期制(2等陸・海・空士から名称・制度がかわりました。)

8月に自衛官採用説明会を実施予定です。開催日時、場所等は別途ご連絡します。
 ※ご不明な点、または詳しい資料等を

ご希望の方は左記までお問い合わせください。
【お問い合わせ先】 自衛隊高梁地域事務所
 ☎0866-2212314
 URL <http://www.mod.go.jp/peo/okayama/>

お気軽にご参加ください
「就職支援セミナー」を開催します!
 おかやま若者就職支援センターでは、就職をめざす若者のために、若者就職支援セミナーを開催しています。受講料は無料です。お気軽にご参加ください。

受講内容
 ①企業が求める人物像と効果的な自己PR法
 ②模擬面接とマナー講座等
受講資格
 就職活動中の若者(40歳位まで)
セミナー会場・開催日(いずれも火曜日)
 岡山会場(第一セントラルビル5階B)
 7月12日 8月23日 9月13日
 10月18日 11月15日 12月13日
 1月24日 2月21日 3月13日
申込方法
 電話、FAX、またはHPにて、住所・氏名・年齢・電話番号・受講希望日を記入の上、お申し込みください。
【お申し込み・お問い合わせ先】
 〒700-0901 岡山市本町6-1-36
 第一セントラルビル7階
 おかやま若者就職支援センター

☎086-236-11616
☎086-236-11630
URL <http://www.y-worokayama.jp>

お気軽にご相談ください
「法務局なんでも相談所」を開設します

土地・建物や会社の登記、境界のトラブル、夫婦・親子関係、遺言・相続金銭問題、いじめ、DV、差別虐待等の人権問題、戸籍・国籍、地代・家賃のトラブルに関する事など、様々なトラブルや悩み事についてご相談に応じます。

お気軽にご相談ください。
秘密は厳守し、相談は無料です。

開設日時：平成23年7月10日(日)
午前10時～午後3時

開設場所：岡山市北区南方2丁目13-1
ゆうあいセンター(きらめきプラザ)2階)

相談担当者：法務局職員、公証人、
人権擁護委員

【お問い合わせ先】岡山地方法務局総務課

☎086-224-5656
当日は090-8246-4010

今年の夏は中間賞金が豊富！
サマージャンボ宝くじ

サマージャンボ宝くじの賞金は、1等・前後賞合わせて3億円。

2等も1億円。
2000万サマーと同時発売。

1等 2億円×26本

前後賞 各5,000万円

2等 1億円×26本

3等 500万円×260本

4等 50万円×2,600本

この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。
発売期間は平成23年7月11日(月)から7月29日(金)まで
抽せんは平成23年8月9日(火)
支払開始日は平成23年8月15日(月)

2011年市町村振興宝くじ
今年夏は中間賞金が豊富
1等・前後賞合わせて3億円
2000万サマー同時発売
サマージャンボ宝くじ
●販売期間 '11 7/11(月)~7/29(金) ●抽選日 '11 8/9(火)
この宝くじの収益は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。
お問合せ/みずほ銀行 岡山支店 Tel.086-224-0281

対策を進めましょう
職場における熱中症の予防を！

岡山県下では、平成22年に3人の方が
仕事中に熱中症により亡くなり、また、
死亡には至らないものの多数の労働者が
熱中症になっています。5つの対策で熱
中症を予防しましょう。

熱中症予防5つの対策

項目	実施例
①作業環境管理	・涼しい休憩場所の設置。氷、冷たいおしぼり等身体を適度に冷やす物品の準備
②作業管理	・熱への順化期間(熱に慣れ、その環境に適応する期間)の設定 ・透湿性および通気性の良い服装等を着用。休憩の確保、水分・塩分の摂取
③健康管理	・日常の健康管理 ・作業開始前、作業中の巡視による労働者の健康状態の確認
④労働衛生教育	・作業管理者、労働者へ熱中症予防の教育
⑤救急処置	・病院等の緊急連絡網の作成・周知。症状が現れた場合は身体冷却、水分・塩分補給等の応急処置、救急隊の要請

ご応募ください
花火大会に県庁舎を開放
身体に障害のある方を招待

県では、岡山市内で開催される「おやかやま桃太郎まつり納涼花火大会」当日、車いす使用の身体に障害のある方を県庁舎へ招待します。
日時：8月6日(土)
午後6時～午後8時30分
場所：県庁9階大会議室
対象：県内在住の身体障害者手帳をお持ちの車いす使用の方を35人(付き添いは2人まで)
申込：所定の応募用紙・電子申請で締切：7月8日(金)
応募者多数の場合は抽選
【お申し込み・お問い合わせ先】
岡山県障害福祉課
☎086-226-17362

岡山西税務署からのお知らせ

所得税の軽減・免除が受けられます
東日本大震災により被害を受けた方へ税金関係のお知らせ

大震災により被害を受けた方は、所得税の軽減・免除が受けられ、税務署で手続きを行うことで所得税が還付となる場合があります。そのほか、源泉所得税の徴収猶予や還付、廃車となった自動車の自動車重量税の還付などの特例があります。詳しくは、最寄りの税務署にお問い合わせいただくか、国税庁ホームページをご覧ください。URL <http://www.nta.go.jp>
また、地方税についても、住民税、固定資産税、自動車税等の特例があります。詳しくは、お住まいの都道府県または市町村にお問い合わせください。

控除が受けられます
あなたの「ふるさと寄附金」が被災地支援に

被災地の自治体への寄附金、自治体を通じての被災者への義援金は「ふるさと寄附金」として住民税・所得税の控除が受けられます。日本赤十字社や中央共同募金会等への義援金も「ふるさと寄附金」として控除が受けられます。詳しくは総務省東日本大震災関連情報HPをご覧ください。URL <http://www.soumu.go.jp>

【お問い合わせ先】岡山西税務署
☎086-2254-13411



岡山市消防局からのお知らせ

救命のため救急現場に消防車が駆けつける場合があります！！

岡山市消防局管内では、救命のために一刻を争う場合や、早期に傷病者に対する適切な救急活動を行うため、救急車(救急隊)のほかに消防車(消防隊、ポンプ隊)が出動し、救急活動を支援する連携活動を平成23年5月1日から運用開始しています。



PA連携(ピーエーれんけい)
消防車と救急車が連携して救急活動を行うことの総称で、消防ポンプ車(Pumper)と救急車(Ambulance)の双方の頭文字から「PA」として広く使用されている用語です。

※このため、救急車を呼んだ場合でも消防車がサイレンを鳴らして先に救急現場に到着する場合があります。
「救急車を呼んだのに、消防車が来た！」とビックリされることがあるかもしれませんが、救急隊と消防隊が連携して救命処置を行います。

消防車がPA連携で出動するのはどんなとき？
・心肺停止が疑われる場合
・近くの救急車が別のところへ出動中ですので到着できない場合
・交通量が多く救急活動に危険が伴う場合
・救急隊だけでは傷病者の搬送が困難な場合

【お問い合わせ先】
〒700-8544 岡山市北区大供一丁目1-1
岡山市消防局 警防課 ☎086-234-1197

《消防署》
北消防署 ☎086-226-1119
西消防署 ☎086-256-1119
中消防署 ☎086-275-1119
東消防署 ☎086-942-9119

みんなのファミリー

みなさんからののおたより・イラスト・写真をお待ちしています。



平成22年7月13日生まれ
大木 創輔ちゃん (納地)
 元気に大きくなってね

平成22年7月13日生まれ
大塚 愛ちゃん (下加茂)
 愛ちゃん♥元気に健やかに大きくなってね。父さん、母さんより

平成22年7月16日生まれ
武内 悠雅ちゃん (湯山)
 元気いっぱいヤンチャ坊主(ハハ) 元気にたくましく大きくなあれ♡

平成22年7月26日生まれ
山本翔太郎ちゃん (黒土)
 元気いっぱい育ってね。

平成22年7月29日生まれ
森田 恭介ちゃん (吉川)
 元気にたくましく育ってね。



津賀公民館 平成23年5月秀句 題「風」
放送川柳コーナー

〔佳作〕
 春の風花やみどりがおどりだす
 ひさいちに希望の風を吹かせよう
 部活中したたる汗に風キラリ
 全力で走り感じる夏の風
 春色の桜の小道花ぶぶき

〔一般部〕 生駒 聖天 選(投句者35名)
 人 ひさいちにえがおの風よふいてこい
 天 風が吹き小さわなわた毛が旅に出る
 地 ありがとう心やさしい風が吹く
 人 逆風に耐えて不屈の種を蒔く
 天 桜散る花の吐息が風に舞う
 地 すれ違う会釈が春の風になる

〔佳作〕
 さわやかな風が誇る野良仕事
 色のない風が空しい過疎の里
 風いく度越えて地下足袋天寿まで
 野に咲いて心ときめく風に会う
 蝶になりたい花と風とにたわむれて

〔三光〕
 海士部節子
 浅田 君子
 丸山 光子
 黒瀬 嘉子
 河田 和枝
 宮脇 和恵
 山岡かず子
 中尾 里恵

〔三光〕
 見尾 來夢
 山本 花音
 吉好世莉奈
 早川 直希
 高谷 未菜
 天野 琳日
 難波 真夕
 小虎 睦

*七月の課題は「星」、八月の課題は「氷」です。
 投句の方法…はがきに二句以内・氏名(本名)を書いて下加茂1106-9 津賀公民館放送川柳係までお送りください。
 投句締め切り日…毎月15日必着

町内に
 在住在勤の方は
 どなたでも
 応募できます。

あらくさ短歌会

両陛下「ヘリコプター」で被災地へ民の苦しみおぼし召されて
 紅も良しされど無垢なる大輪の白き牡丹にこころ奪わる
 耐へる事なれて不足の無い暮らし今の幸せつづくを祈りて
 山菜をかりりと揚げて菜の名を七種言はせる「ばあば」のもてなし
 「高台へ逃げろ」と言いし夫不明今日又妻は歩いて探す
 たんぽぽやすみれ群咲く畦道を足の痛みも忘れ水引く
 いたずらに虎杖折りてかじりみる幼気さかりの味を忘れし
 ほほえみ会提婆の森の清掃に去年に見た人今年は見えず
 毎日のくらしの中でストレスを笑みと心で我を変えたい
 植え継ぎの水面に満ちる陽のひかり稔りの秋を重ねあわせつ

土居 於栄
 土居 照代
 富田 永子
 難波 良子
 河内 晶子
 山本 豊子
 山崎しげる
 国只由紀子
 亀森 澄子
 中山 文恵

◆あらくさ短歌会へのご参加をお待ちしています。
 毎月第三木曜日に総合福祉センターへ五首までを持参。
 合評・互選などを行っています。

出会いの扉

〜或る本との出会い〜

今月は、ロマン高原かよう総合会館図書室から、
【世にも奇妙なモノガタリたち】
 をテーマにおすすめの本を紹介いたします。

一編一編さくさく読める。人間の中の善良な心、邪悪な心をもてあそぶちよつとブラックな短編はいかがでしょう。現実にはありえないはずのモノガタリ?心の隙間に入り込んでくる冷気を感じませんか?

坂木 司 光文社
 給湯室で暴かれる、人格者気取りの上司の話「目撃者」、ネット

東野圭吾 集英社
 満員電車に乗り合わせた者たちの、表情とは裏腹の苛立ちを書いた「鬱積電車」。定年退職した教師仲間が、自慢の元生徒たちを招待した「逆転同窓会」。周りの人間たちが動物に見えてしまう中学生の悲劇「動物家族」など全9編。ゾゾつと不気味でぴりりとシビアで、ちよつぴり哀しい…。なんとも愛しい人間たちを書いた傑作短編集。

みんなのこれがよかった!

『ふってきました』
 もとしたいづみ・文 石井聖岳・絵 講談社

子どもと一緒に絵本を読んでいます。図書室でみつけたこの絵本は「ええ〜??」の連続でした。空から「どずずん」と降ってくるワニさん、「どかしーん」と降ってくるゾウさん。言葉も面白くて覚えてしまいました。(30代 女性)

山野草展

4月29日から30日まで、豊野公民館で山野草展が開催されました。今年も、山野草クラブの会員18名が丹精こめて育てた作品約300点が会場いっぱい展示されました。

「ユキモチソウ」や「カイドウ」、「オダマキ」など、さまざまな山野草が鉢植え、寄せ植え、石付けなどで展示されており、会場を訪れた多くの来場者の目を楽しませていました。



ウワミズザクラでお花見 ～お便りから～

細田の綱嶋良子さんの近所にウワミズザクラが自生しています。

「1 昨年の春、白く小さな花びらが集まり、稲穂のよう

に咲く花が

目にとまり、知人などを通じて調べたと

ころ、「ウワミズザクラ」であることがわかり、それから毎年、花が元気に咲くのを楽しみにしています。」とのこと。

写真は、5月9日に撮影したもので、当日はご近所の方々と、かれんな花の下でお茶を飲みながら楽しそうに話はずんでいました。



主基田でお田植え祭り

5月21日、豊野の主基田で、伝統のお田植え祭り(ふれあい農業体験)が行なわれました。この田は平安時代から、天皇が即位されたときに行われる大嘗祭に献上する米を栽培したとされる丸い水田で、地元「主基田保存会」が、主基田を後世に伝えようと、毎年田植えと稲刈りの祭りを行なっています。

当日は、豊野小学校5年生の児童と保護者が参加。はじめに同会会長の松井健治さんから植えかたについて指導を受けた後、素足で水田に入ると、泥まみれになりながら、慣れない手つきで一息懸命、苗を植えていました。



フォト トピックス

イベント情報

レインボーフェスティバル2011

- と き：平成23年7月23日(土)
午後5時～午後9時45分
- と ころ：ロマン高原かよう総合会館
前駐車場

おいしいバザーがズラリ!
倉敷天領太鼓 迫力のステージ!
夜空がキラリ! 打上花火!
みんなでワイワイ! おこしく下さい!



主催：レインボーフェスティバル実行委員会

【お問い合わせ先】協働推進課 地域振興班(ロマン高原かよう総合会館内) ☎0866-54-1301

お詫びと訂正

広報「きびちゅうおう」6月号の一部に誤りがありました。ここに深くお詫びし、訂正いたします。正しい内容は次のとおりです。

【特集 放課後子どもプランを進めています!】
(3ページ)
円城放課後児童クラブ 登録児童数
誤：12人 → 正：13人

豊野児童クラブ 登録児童数
誤：28人 → 正：12人
吉備高原児童クラブ 登録児童数
誤：13人 → 正：28人

部署	電話番号	住所
総務課	0866-54-1311	〒719-0001 吉備中央町
企画課	0866-54-1312	〒719-0001 吉備中央町
民生課	0866-54-1313	〒719-0001 吉備中央町
健康課	0866-54-1314	〒719-0001 吉備中央町
福祉課	0866-54-1315	〒719-0001 吉備中央町
建設課	0866-54-1316	〒719-0001 吉備中央町
環境課	0866-54-1317	〒719-0001 吉備中央町
消防課	0866-54-1318	〒719-0001 吉備中央町
警察署	0866-54-1319	〒719-0001 吉備中央町
消防団	0866-54-1320	〒719-0001 吉備中央町

【お問い合わせ先】
企画課 公聴広報班
☎0866-54-1314

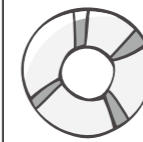
このたび、くらしのカレンダーのレイアウト変更にもない、吉備中央町各課などの各種連絡先を吉備中央町連絡先一覧(保存版)として、配布することといたしました。広報「きびちゅうおう」7月号に折り込んでいる、くらしのカレンダー7月号と併せてお配りしますので、保存版としてご利用ください。

吉備中央町 連絡先一覧 (保存版)の 配布について

ご利用ください

今月の表紙

▼表紙は津賀小学校5・6年生児童の水泳授業の様子です。今年はやや早い梅雨入りで、気温が上がらなかつたせいもあり、各学校で予定どおりにプール開きが行えなかつたようです。撮影当日も、あまり気温は高くありませんでしたが、児童たちは初泳ぎを楽しんでいました。



【編集後記】

▼フォトトピックスで紹介した「ウワミズザクラ」は、今年2月に綱嶋さんからお便りをいただいたことから、取材したものです。当日は、撮影に行くというところで、綱嶋さんが、近所の方に声をかけられて、花見をされていた。このような、ちょっとしたキッカケで、人が集まり、「コミュニケーション」とも思いました。また、その時に頂いたサツマイモの手作りお菓子がとても美味しかったです。やっぱり私は花より団子でした。

難波

ふるさと
22世紀の理想郷 吉備中央町
ともに挑戦 ともに感動 ともに笑顔 自然と夢のあるビッグハートタウン

地産地消で食育

(毎月19日は食育の日)

愛育委員会・栄養改善協議会の活動

愛育委員、栄養委員は、健康づくり活動を推進している地域のボランティア組織です。
愛育委員：168人 栄養委員：54人

私たちはこんな活動をしています。

赤ちゃん訪問



お子さん
お母さん
お元気ですか？



(作成:愛育委員・栄養委員)

栄養委員、愛育委員、学校、保護者の方々と連携した活動です。

親子料理教室



普段から、手洗
いとうがいを心がけ
ようね！
チェックしてみよう！



難しいけど
楽しい～

男性の料理教室



魚を3枚おろしに
できるかなあ…。

イベント活動



ペットボトルにはこんな
にたくさんのお砂糖が入って
いるよ。

結核の募金に
ご協力ください。



8月号から栄養委員による旬の野菜料理や愛育委員の支部活動を掲載していきますので、楽しみにしてくださいね。

人口のうごき

平成23年6月1日現在 () は前月との増減

人口 13,082人 (△22) 男 6,312人 (△18)
世帯 5,473戸 (△1) 女 6,770人 (△4)

町の面積

268.73km²

火災・救急
テレホンガイド

●火災情報
●岡山市内救急病院案内

☎ 086-226-0119 (現在の火災情報)

☎ 086-231-0119 (岡山市消防局の職員から管内の休日・夜間の救急病院案内・診察情報)